

# 大学院

博士前期・修士課程 / 博士後期課程

社会福祉学研究科  
ライフデザイン学研究科  
健康スポーツ科学研究科

# 入学試験要項

2027年4月入学

※掲載内容に変更が発生した場合は、HP等で速やかにお知らせをいたします。

- ・本要項には、出願から入学手続きまでのすべての事項が記載してあります。出願前に必ず確認し、不備のないよう十分に注意してください。
- ・なお、本要項の内容等に変更・訂正等が生じた場合および、大規模な自然災害等の特別措置が新たに生じた場合は、本学ホームページに随時掲載します。
- ・大学院入試はインターネット手続きで行います。本学 Web サイトから「操作手順」に従って出願してください。出願登録は出願開始日の3日前から可能です。なお、合格後の各種登録手続、申請もパソコンでインターネットが利用できる環境が必要となりますのでご準備ください。

インターネット出願はこちらのアドレスから ▶▶ <https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/>

本要項に変更が出た場合もこちらのアドレスでお知らせします。



# 東洋大学

# 目 次

研究科・専攻・入学定員	1
-------------	---

## 入試日程等

入試日程	1
研究科別入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）について	2
出願資格	4
出願資格の事前審査	5
出願手続	7
受験上の注意事項	10
試験当日、交通機関に乱れが生じている場合	11
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	11
受験生の皆さんへお願い	11
試験時間中の注意事項	11
合格発表・入学手続	12
在留資格	13
長期履修制度について	13
授業料後払い制度について	13
東洋大学教育ローンについて	13
納付金	14
入学手続後の納付金の返還について	14

## 試験区分・科目・時間割等

試験区分・入試実施月早見表	15
社会福祉学研究科	16
ライフデザイン学研究科	18
健康スポーツ科学研究科	21

出願書類一覧	25
--------	----

入試結果	27
------	----

アクセスマップ・試験会場（赤羽台キャンパス）案内図	28
---------------------------	----

### 【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事務教育と、これらに付随する事項を目的として使用します。なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、委託先に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

### 【問い合わせ先】

学内推薦の入試要項、先導的留学生スカラシップ入試、他の研究科の入試要項および科目等履修生・大学院研究生・外国人研修生の出願についての入試要項は、別に作成しておりますので、本学 Web サイト等をご確認下さい。

東洋大学 赤羽台事務課(大学院担当)

〒115-8650 東京都北区赤羽台 1-7-11 WELLB HUB-2

Tel : 03-5924-2164 E-Mail : mlags@toyo.jp

〈受付時間 (月)～(金)10:00～13:00・14:00～16:00〉

## 研究科・専攻・入学定員

研究科	専攻	課程	入学定員	長期履修※2	募集人員	修学キャンパス	授業形態	入学時期
社会福祉学	社会福祉学	博士前期	20名	有	若干名	赤羽台	昼夜開講 セメスタ制※3	4月入学
		博士後期	5名	無				
ライフデザイン学	生活支援学※1	修士	10名	有				
	ヒューマンライフ学	博士後期	5名	無				
	人間環境デザイン	博士前期	10名	有				
		博士後期	4名	無				
健康スポーツ科学	健康スポーツ科学	博士前期	20名	有				
		博士後期	5名	無				
	栄養科学	博士前期	10名	有				
		博士後期	3名	無				

※1 生活支援学専攻は出願の際、コース選択が必要です。( 高齢者・障害者支援学コース / 子ども支援学コース )

※2 長期履修制度(博士前期課程のみ)を検討する場合は下記本学Webサイトをご確認の上お申し込みください。

なお、入試実施月によっては入学試験の出願締め切りまでに申請をする必要がありますのでご注意ください。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/>

※3 いずれの研究科もセメスタ制となります。また、記載の授業形態は、2027年4月1日の予定となります。変更が発生した場合は本学Webサイトにてお知らせします。

## 入試日程

詳細については、各研究科の入試内容 (P.16以降) を参照してください。

(注) 出願期間最終日のマイページでの登録は23:00までとなりますので、ご注意ください。

### 2027年4月入学のための入試

#### ◆2026年8月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
社会福祉学	全専攻	2026年 7月3日(金) ～ 7月9日(木)	2026年 8月29日(土)	2026年 9月10日(木)	[第1次手続] 2026年9月10日(木) ～9月16日(水)
ライフデザイン学					[第2次手続] 2027年2月26日(金) ～3月4日(木)
健康スポーツ科学					

#### ◆2026年11月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
社会福祉学	社会福祉学専攻 博士前期課程	2026年 10月20日(火) ～10月26日(月)	2026年 11月21日(土)	2026年 12月2日(水)	[第1次手続] 2026年12月2日(水) ～12月8日(火)
ライフデザイン学	人間環境デザイン				[第2次手続] 2027年2月26日(金) ～3月4日(木)
健康スポーツ科学	全専攻				

#### ◆2027年2月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
社会福祉学	全専攻	2027年 1月5日(火) ～1月13日(水)	2027年 2月13日(土)	2027年 2月26日(金)	2027年 2月26日(金) ～3月4日(木)
ライフデザイン学					
健康スポーツ科学					

## 入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）について

研究科	入学者に求める能力・資質・適性等
社会 福祉学	<p><b>社会福祉学専攻</b></p> <p>【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会福祉を研究するのに必要な基礎的知識を有する者</li> <li>(2) 他者と討議をし、自らの思考力と判断力を高めていける能力のある者</li> <li>(3) それぞれの関心を研究テーマに高める過程で、日常的思考から研究的思考に脱皮する意欲のある者</li> </ol> <p>【博士後期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 博士前期課程あるいは修士課程レベルの社会福祉学の専門知識を有する者</li> <li>(2) 社会福祉学に関する学術的で高度な研究成果を主体的に生み出せる思考力・判断力を有する者</li> <li>(3) 社会福祉の現場実践を指導できる見識や能力を身につける意欲のある者</li> </ol>
ライフデ ザイン学	<p><b>生活支援学専攻</b></p> <p>【修士課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 子どもや高齢者、障害者を取り巻く諸問題に対して、その状況等を総合的に把握し、専門的観点から問題解決の方法等を見いだす知識のある者</li> <li>(2) 社会人として、保育、教育、福祉、医療、介護等の現場に勤務しており、関連領域に関する知識や技術を探求し、職場への還元と自身のキャリアアップを目指す能力のある者</li> <li>(3) 学部で習得した知識を活かし、対人支援や相談援助に関するより高度な専門的知見や技術を習得したいという意欲のある者</li> <li>(4) 保育、教育、福祉、医療、介護の各分野において、国際社会で活躍する意欲があり、それに係る研究に積極的に携わろうとする者</li> </ol> <p><b>ヒューマンライフ学専攻</b></p> <p>【博士後期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) QOLの維持・増進という社会的課題と関連する福祉、保育の諸問題に精通した知識のある者</li> <li>(2) 少子高齢化が進む社会においてQOLの維持・増進は年齢、性別、生活機能の区別なく重要な課題と考える事ができる者</li> <li>(3) それぞれの分野における新たな理論を構築したり、実践技術の開発を目指す、能力および意欲を有し、現代人の豊かなライフ（Life：生命、生活、人生）の積極的創造に寄与し、国際的にも活躍したいという意欲のある者</li> </ol> <p><b>【人間環境デザイン専攻】</b></p> <p>【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「人間環境デザイン学」の学問的な目的や価値に共感し、関連する学士相当の知識や技能のある者</li> </ol>

	<p>(2) デザイン分野における専門性と総合性を高める実践的な学修に意欲のある者  (3) 研究倫理を遵守し、国際的かつ学際的な学修に対して意欲のある者</p> <p><b>【博士後期課程】</b>  入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。  (1) 「人間環境デザイン学」の学問的な目的や価値に共感し、関連する修士相当の知識や技能を有する者  (2) 「人間環境デザイン分野」の深化や新たな取り組みに意欲のある者  (3) 研究倫理を遵守し、国際的かつ学際的に高度な専門的職業人、研究者を志向する者</p>
<p>健康 スポーツ 科学</p>	<p><b>健康スポーツ科学専攻</b></p> <p><b>【博士前期課程】</b>  入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。  ①健康スポーツ科学に関する基本的な知識（人文科学・社会科学・自然科学の知識）がある者  ②人々の生活の質（QOL）の創造に貢献し、それに関わる課題を積極的に解決しようとする意欲がある者  ③国際社会において健康スポーツに関わる指導者として活躍する意欲があり、それに関わる研究に積極的に携わろうとする意欲がある者  ④セカンドキャリアの形成に意欲があるアスリート  ⑤教職の専修免許状の取得に意欲がある者</p> <p><b>【博士後期課程】</b>  入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。  ①健康やスポーツ、そしてそれらに従事する人々を取り巻く社会的課題と関連する諸問題に精通した知識を用いて、自らの研究課題を設定し、解決する能力がある者  ②少子高齢化が進む社会において、スポーツを通じた生活の質（QOL）の維持・増進を年齢、性別、生活機能の区別なく重要な課題と考えることができる者  ③健康スポーツ科学の分野における新たな理論の構築、実践技術の開発を目指す能力及び意欲を有し、現代人の豊かなライフ（Life：生命、生活、人生）の積極的創造にスポーツを通じて寄与し、国際的にも活躍しようとする強い意欲がある者</p>
	<p><b>栄養科学専攻</b></p> <p><b>【博士前期課程】</b>  入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。  ①健康寿命延伸に関わる社会的諸課題について、学士課程修了相当の基礎的な知識を用いて、自らの研究課題を設定する能力がある者  ②栄養科学に関する基礎的な知識とその学びに対する強い意欲がある者  ③栄養科学の実践者として広く国際社会で活躍すること、及びその研究に強い意欲がある者  ④セカンドキャリアの形成に意欲のあるアスリート、栄養士・管理栄養士等の社会人</p> <p><b>【博士後期課程】</b>  入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。  ①健康寿命延伸に関わる社会的諸課題について、博士前期課程修了相当の専門的な知識を用いて、自らの研究課題を設定し、解決する能力がある者  ②栄養科学に関する専門的な知識とその学びに対する強い意欲のある者  ③栄養科学の専門家として独立して、広く国際社会で活躍すること、及びその研究や関連する事業に強い意欲のある者</p>

## 出願資格

**注意** 本大学院では学則により二重学籍を禁止しています。他の大学または大学院等（本学学部・大学院や日本語学校含む）に正規生として在籍されている場合、大学院入学までに卒業か修了、または退学（出願資格に係る学位をすでに有する場合）する必要があります。

### 1. 博士前期・修士課程

博士前期課程または修士課程に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 大学を卒業した者および卒業見込の者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および修了見込の者
- (3) 外国の大学において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および授与される見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および修了見込の者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (6) 大学に3年以上在学した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと認められた者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時までに22歳に達した者（※）

※3年制大学（専科大学）は学士に相当する学位が授与されないため、研究分野に関連する経歴（職歴、研究歴または学修歴）がない者は、個別の入学資格審査による事前審査の出願を認めません。

### 2. 博士後期課程

博士後期課程に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 修士の学位や専門職学位を有する者および授与される見込の者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および入学時までに授与される見込の者
- (3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および入学時までに授与される見込の者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時までに24歳に達した者

### 3. 外国籍の方の出願資格

- ・海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の外国籍の志願者については、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験（日本語）」（記述を除く）において320点以上を取得していることが必要です。（詳細は p.8-9 参照）
- ・在留資格が「出入国管理及び難民認定法」による「短期滞在」の者は、2月入試を受験できません。

### 4. 事前審査

博士前期・修士課程または博士後期課程に出願の意思があり、以下に示すそれぞれの資格を有さないが、研究分野に関連する経歴（職歴、研究歴または学修歴）を持つものは、P.5【出願資格の事前審査】をよく読み、期日までに手続きを行ってください。

#### 【出願資格】

- 博士前期・修士課程の場合・・・出願資格(1)～(6)
- 博士後期課程の場合・・・・・・出願資格(1)～(4)

※上記の出願資格を有している場合は、事前審査は不要です。そのままP.7【出願手続】を参照のうえ、出願ください。

※3年制大学（専科大学）は学士に相当する学位が授与されないため、研究分野に関連する経歴（職歴、研究歴または学修歴）がない者は、個別の入学資格審査による事前審査の出願を認めません。

## 出願資格の事前審査

**注意** 博士前期・修士課程受験者は学士学位、博士後期課程受験者は修士学位を持っている方は事前審査不要です。学士学位のない方で、3年制大学等を卒業後、研究分野に関連する経歴が本学入学時点で1年以上なければ、事前審査の出願はできません。

### □事前審査とは

出願資格のうち下記の者が東洋大学「大学院入学試験」の出願をするにあたり、事前に審査を受けなければならない制度です。この事前審査に合格した場合に限り、「大学院入学試験」の出願が認められます。

博士前期・修士課程の場合・・・出願資格(1)～(6) } に **該当しない** が、研究分野に関連する経歴  
博士後期課程の場合・・・出願資格(1)～(4) } (職歴、研究歴または学修歴)を有するもの

### □審査書類の提出期限・提出方法

#### ○提出期限

受験希望試験の実施月	提出期限	結果郵送予定
2026年8月	2026年5月22日(金)	2026年6月下旬
2026年11月	2026年9月11日(金)	2026年10月中旬
2027年2月	2026年11月6日(金)	2026年12月下旬

#### ○提出方法

- ・事前審査提出書類一式を、本学宛に「書留・速達」で郵送してください(消印有効)。
- ・封筒の表書きに「事前審査書類在中」と朱書きしてください。
- ・郵送以外の出願は受け付けません。なお、日本国内からの郵送のみ受け付けています。
- ・必ず全ての事前審査提出書類を郵送してください。全ての書類が揃っていない場合は審査の対象となりません。

### □提出書類

- ①【本学所定用紙】「出願資格事前審査申請書」
- ②【本学所定用紙】「履歴調書」
- ③【本学所定用紙】「調査書」(ライフデザイン学研究科・健康スポーツ科学研究科志願者のみ)
- ④【本学所定用紙】「入学後の研究計画書」(ライフデザイン学研究科・健康スポーツ科学研究科志願者のみ)
- ⑤【本学所定用紙】「活動報告」(社会福祉学研究科・ライフデザイン学研究科志願者のみ)
- ⑥【本学所定用紙】「在職・勤務証明書」(健康スポーツ科学研究科志願者のみ)
- ⑦「最終学歴の卒業証明書(コピー可)」
- ⑧「最終学歴の成績証明書(コピー可)」(編転入している場合は、編転入前の成績証明書も必要)
- ⑨「取得学位が明記されている証明書(コピー可)」(学位をもっている場合のみ)
- ⑩ その他、「出願資格事前審査申請書」に記載の書類

※①～⑥は本学所定書式です。

本学 Web サイト ([https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai\\_wellb/](https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai_wellb/)) から印刷をして、ご記入のうえ提出してください。提出書類作成には、時間がかかりますので、お早めにご確認ください。「在職・勤務証明書」のみ、本学所定用紙以外の書式での提出も認めますが、記載内容は本学所定用紙の書式に準じて作成してください。

※⑦～⑨は次の通り提出してください。

<日本国内の大学・大学院を卒業(見込)または修了(見込)の場合>

#### 【博士前期課程・修士課程志願者】

- ・出身大学より手配を行ってください。
- ・最終出身大学学部の成績証明書と卒業(見込)証明書
- ・大学院を修了(見込)している場合は、大学院の成績証明書と修了(見込)証明書も提出してください。

#### 【博士後期課程志願者】

- ・出身大学院より手配を行ってください。
- ・最終出身大学院の成績証明書と修了(見込)証明書

＜中国の大学・大学院を卒業または修了の場合＞

- ・ CHSI（中国高等教育学生息信網）から申請し、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）から東洋大学赤羽台事務課（mlags@toyo.jp）へ提出期限内にメールでの提出に限り有効とします。
  - ・ 大学・大学院発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。
- [成績証明書] 英語の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」  
[卒業証明書／修了証明書] 英語の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」  
[学位証明書] 英語の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」

＜海外（中国を除く）の大学・大学院を卒業または修了の場合＞

- ・ 日本語または英語で作成された証明書を提出してください。
  - ・ 日本語または英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、証明書に下記①・②の書類を添付してください。
- ①日本語または英語による翻訳  
②①の翻訳証明（大使館等公的機関による証明。または日本語学校・翻訳会社による学校・会社の公印が押された証明）

※⑩は、日本語または英語で作成された証明書を提出してください。日本語または英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、証明書に下記(1)・(2)の書類（原本）を添付してください。

- (1)日本語または英語による翻訳
- (2) (1)の翻訳証明（大使館等公的機関による証明。または日本語学校・翻訳会社による学校・会社の公印が押された証明）。

※事前審査で提出された書類、証明書は返却いたしませんので、ご注意ください。

□問い合わせ先・審査書類の提出先

事前審査の必要がある者は、事前審査の書類提出の前に、お電話またはメールでお問い合わせください。

**東洋大学 赤羽台事務課(大学院担当)**

〒115-8650 東京都北区赤羽台1-7-11 WELLB HUB-2

Tel : 03-5924-2164 E-Mail : mlags@toyo.jp

〈受付時間 (月)～(金)10:00～13:00・14:00～16:00〉

## 出願手続

出願にあたっては、「インターネット(Web)入力」、「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込」のすべての手続きが必要となります。「インターネット(Web)入力」を行うには、本学 Web サイトより、【マイページ】利用者登録が必要です。インターネット環境を使用することが前提となります。「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込(コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード)」は原則日本国内からのみ可能です。海外在住の場合、日本国内に代理人を立てて、手続きを代行してもらってください。

### 【受験上の配慮の希望について】

病気・負傷や障がい等(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい等)のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合(例:日常的に使用している補聴器の使用、松葉杖の使用、車椅子等を使用して受験すること、座席位置の配慮、試験時間に関する配慮等)は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、出願手続前の事前相談により、個々の症状や状態等に応じた配慮内容を協議のうえ決定します。配慮の希望がある場合は、必ず出願手続前に赤羽台事務課へご相談ください。

## 1. 出願前事前相談

入学後のミスマッチを防ぐため、出願前に指導希望教員(または専攻長)に研究指導について相談を行ってください。

### 【出願前の相談を必須とする研究科・専攻】

- ・ライフデザイン学研究科
- ・健康スポーツ科学研究科(健康スポーツ科学専攻は必須とし、事前に相談をしない場合は出願が認められません。  
栄養科学専攻は必須ではなく推奨としますが、東洋大学出身者でない場合は事前相談を必須とします。)
- ・《全研究科共通》「自学考试(Self-Taught Higher Education Examinations)」による学士学位取得者は事前に専攻にて確認をさせていただきますので、出願前に事務担当窓口(mlags@toyo.jp)へメールでご連絡ください。

指導希望教員にコンタクトを取る際、現在までの研究活動の内容(大学での専攻内容を含む)、および今後の研究計画を提示してください。遠方からの入学希望等の事情で希望指導教員へのコンタクトが難しい場合は、上記内容を事務担当窓口(mlags@toyo.jp)にメールでご連絡ください。なお、出願期間前は相談希望が集中し、対応に時間を要することがありますので、出願に影響のないよう余裕をもって相談・連絡をしてください。また、出願資格(P.4)を十分ご確認いただいた上でのご連絡をお願いいたします。

面談取り次ぎ申込期限:2026年12月14日(月) ※期限を過ぎての取り次ぎ申込みについては一切対応できません。

※東洋大学教員検索 WEB サイト

<http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html?lang=ja&template=template1>

## 2. 出願書類

出願書類は専攻・試験区分によって異なりますので、《P.25-26》の出願書類一覧で確認してください。本学所定用紙に関しては本学 Web サイト([https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai\\_wellb/](https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai_wellb/))から該当ページを選び、掲載されている書式を使用してください。

出願書類に不備がある場合には受理しませんので、十分留意してください。なお、出願書類に確認事項が生じた際は、出願時に登録したメールアドレス宛にご連絡します。

### (1) 志願票①・②・③※③は外国籍の志願者のみ(①②③はインターネット出願画面から登録後に、印刷できます)

- ・「マイページ」にログインし、出願登録後、志願票①・②・③を印刷してください。入学検定料は、p.9の「入学検定料」の項目をよく読んでお支払いください。
- ・氏名等の表記はJISの第2水準とします。(例:高→高、崎→崎など)

### 【顔写真について】

- ・志願票①・②の所定の場所に、写真を2枚貼付してください。
- ・出願時点から3ヶ月以内に撮影したもので、たて4cm×よこ3cmの上半身(肩から上)・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真(服装自由)
- ・加工されたもの、絹目仕上げ(つや消し)、白黒写真、スナップ写真は不可
- ・受験時にメガネ等を着用する者は、メガネ等を着用して撮影したもの
- ・裏面に、志願票に印字された整理番号、氏名を記入してください(裏面がシールのものは記入しなくても可)
- ・入学後、学生証用として大学院修了まで使用します。

### (2) 履歴調書(本学所定用紙)

### (3) [健康スポーツ科学研究科 社会人入試受験者のみ]在職・勤務証明書(本学所定用紙)

本学所定用紙以外の書式での提出も認めますが、記載内容は本学所定用紙の書式に準じて作成してください。

#### (4) 調査書（本学所定用紙）

#### (5) 入学後の研究計画書（本学所定用紙）

生活支援学専攻志願者のみ、コース名を記載してください。社会福祉学研究科は2枚以内で作成してください。

#### (6) 成績証明書、卒業（見込）証明書、修了（見込）証明書（いずれも最新の内容が記載された紙の原本）

##### <日本国内の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の場合>

###### 【博士前期課程・修士課程志願者】

- ・ 出身大学より手配を行ってください。
- ・ 最終出身大学学部の成績証明書と卒業（見込）証明書
- ・ 大学院を修了（見込）している場合は、大学院の成績証明書と修了（見込）証明書も提出してください。

###### 【博士後期課程志願者】

- ・ 出身大学院より手配を行ってください。
- ・ 最終出身大学院の成績証明書と修了（見込）証明書

##### <中国の大学・大学院を卒業または修了の場合>

###### 【博士前期課程・修士課程・博士後期課程志願者】

- ・ CHSI（中国高等教育学生信息网）から申請し、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）から東洋大学赤羽台事務課（mlags@toyo.jp）へ出願期間中にメールでの提出に限り有効とします。
- ・ 大学・大学院発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。

【成績証明書】英語の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

【卒業証明書／修了証明書】英語の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

【学位証明書】英語の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」

##### <海外（中国を除く）の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の場合>および

##### <中国の大学・大学院を卒業見込または修了見込の場合>

###### 【博士前期課程・修士課程志願者】

- ・ 出身大学より手配を行ってください。
- ・ 最終出身大学学部の履修した科目のすべての成績が記載された成績証明書、卒業（見込）証明書および学士学位証明書
- ・ 大学院を修了（見込）している場合は、大学院の成績証明書、修了（見込）証明書および修士学位証明書も提出してください。

###### 【博士後期課程志願者】

- ・ 出身大学院より手配を行ってください。
- ・ 最終出身大学院の履修した科目のすべての成績が記載された成績証明書、修了（見込）証明書および修士学位証明書

##### ▶ 各証明書は、日本語または英語で作成された原本を提出してください。

日本語または英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、証明書（原本）に下記①・②の書類（原本）を添付してください。

① 日本語または英語による翻訳

② ①の翻訳証明（大使館等公的機関による証明。または日本語学校・翻訳会社による学校・会社の公印が押された証明）。

- ▶ 東洋大学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院へ進学する場合、ならびに東洋大学の大学院博士前期（修士）課程から博士後期課程に進学する場合は入学金（入学申込金）が免除となります。その証明として、東洋大学が最終学歴でない場合も必ず東洋大学の卒業（見込）・修了（見込）証明書を提出してください。
- ▶ 編転入をしている場合は、最終出身大学の成績証明書・卒業（見込）証明書だけでなく、編転入前の大学の成績証明書・在籍期間がわかる書類（成績証明書に在籍期間が記載されていれば不要）も併せて提出してください。
- ▶ 改姓している方は、戸籍抄本等改姓が確認できる証明書を提出してください。
- ▶ 提出された各証明書の発行大学・大学院に証明内容の照会をする場合があります。

#### (7) [健康スポーツ科学研究科のみ] TOEIC® Listening & Reading スコア(Official Score Certificate)または TOEIC® Listening & Reading IP スコア(Score Report)のコピー（出願時点から2年以内のもの）

【健康スポーツ科学専攻】一般入試（博士後期課程）出願者で外部試験を利用する者のみ提出

【栄養科学専攻】一般入試（博士前期課程）出願者で外部試験を利用する者と、一般入試（博士後期課程）、社会人入試(前期・後期課程)に出願する者のみ提出

※健康スポーツ科学研究科(健康スポーツ科学専攻・栄養科学専攻いずれも) 博士後期課程出願者の場合は、TOEFL スコア（除く ITP）または IELTS スコアのコピー(出願時点から2年以内のもの)でも可とする。

※TOEIC、TOEFL、IELTS いずれの試験もオンライン受験のスコアは提出不可

#### (8) 日本語能力に関する証明書

海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の外国（※）の志願者については、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験（日本語）」（記述を除く）において 320 点以上の取得が出願要件となります。出願締切日より遡って2年以内に受験した試験の得点を対象とし、出願締切日までに結果が出ている1回分の

「成績確認書」(コピー可)を提出してください。日本留学試験の成績結果は日本学生支援機構に照会します。

- 8 月入試：2024 年度 第 2 回、2025 年度 第 1 回、第 2 回 の試験結果 (記述を除く) のうち 1 回分  
11 月入試：2025 年度 第 1 回、第 2 回、2026 年度 第 1 回 の試験結果 (記述を除く) のうち 1 回分  
2 月入試：2025 年度 第 2 回、2026 年度 第 1 回、第 2 回 の試験結果 (記述を除く) のうち 1 回分  
※日本国以外の国籍を有する者で、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試の志願者

以下の方は、日本語能力に関する証明書は不要です。

- ・日本国内の大学・大学院を卒業 (見込) または修了 (見込) の志願者
- ・(健康スポーツ科学研究科のみ) 国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した志願者

#### (9) 【外国籍の志願者のみ】在留カードの両面コピー

- ・試験日まで有効な在留資格・在留期間が記載されているもの。
- ・在留カードの両面コピーは、両面の情報すべてが見切れることなくコピーされていることを確認すること。  
※在留カードを更新中の場合は、更新中であることを証明するものとして、「出入国在留管理庁の申請番号・受付年月日・申請者名」を確認できる次の書類の提出が必要です。「出入国在留管理庁発行の申請受付票 (コピー)」、「在留申請オンラインシステムの申請受付メール」または「日本語学校が代理申請したことを示す書類 (コピー可)」のいずれかを提出してください。

#### (10) 【博士後期課程出願者のみ】修士論文・修士論文要旨等

##### 【社会福祉学研究科・ライフデザイン学研究科】

修士論文の写し 1 部および論文要旨 (A4 判横書、4,000 字以内、原則として文書作成ソフトを使用、題目・氏名を必ず入れたもの) 1 部を提出してください。修士論文がない場合はそれに相当する研究業績の写しを 1 部提出してください。

※日本語以外の論文の場合の要旨は、日本語で 1 部提出してください。

※提出された論文等は返却いたしません。

##### 【健康スポーツ科学研究科】

修士論文の論文要旨 (修士論文がない場合はそれに相当する研究業績の要旨) を 1 部 (A4 判横書、2 枚) 提出してください。

#### (11) 出願書類チェックリスト

(1) ~ (10) の出願書類がすべて揃っているかを確認し、郵送時には、出願書類の一番上に重ねて封筒に入れてください。2 月入試受験生で長期履修制度の利用を希望する場合は申請書を忘れずに同封してください。

### 3. 入学検定料 .....35,000 円

※納入期間は出願期間を確認し、その期間内に納入してください。

- (1) 入学検定料はインターネット出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア (セブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート) または、ペイジー (「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等の ATM)、クレジットカードで出願期間内に納入してください。
- (2) 入学検定料の納入の際には、入学検定料の他に決済手数料等が別途かかります。
- (3) 国内・国外を問わず、金融機関の窓口での取り扱いはいりません。また、大学窓口での受け付けも行いません。
- (4) 家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- (5) コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。ただし出願期間最終日のインターネット出願サイトでの申込は 23:00 までとなりますので、ご注意ください。
- (6) 出願期間内に入学検定料の納入が完了しても、郵送の消印が出願期間最終日を過ぎている場合には、受験できません。
- (7) 入学検定料収納証明書 (領収書等) は必ず保管してください。収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません。
- (8) 一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還いたしません。ただし、返還対象の①、②、③のいずれかに該当する場合は返還の対象となります。返還を希望する場合は、申請期間中に手続きを行ってください。

#### ■返還対象

- ① 入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった場合。
- ② 入学検定料を納入して志願票を郵送したが、他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった場合。
- ③ 大学が受験を認めなかった場合。

詳しくは、本学 Web サイト (<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/return/>) をご確認ください。

### 4. 出願方法

- ◎ 出願手続きの流れは、次の URL (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-toyo-gs/>) をクリックし、「東洋大学大学院 2026/2027 年度インターネット出願ガイダンス」のページをよくお読みください。
- ◎ 出願書類一式を本学宛に「書留・速達」で郵送してください (消印有効)。
- ◎ 郵送以外の出願は受け付けません。なお、日本国内からの郵送のみ受け付けています。

- ◎ 封筒は市販の角2号（所定用紙（A4）を折らずに封入できるサイズ）を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けしてください。※宛名シートが貼れないため、レターバックは使用しないでください。
- ◎ 出願書類一式が角2号封筒に入らない場合は、封入可能な封筒あるいは箱等を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けして、郵送してください。
- ◎ 封筒に封をする前に、必要書類が全て揃っているかを「出願書類チェックリスト」で確認してください。
- ◎ 必ず入学検定料を納入した後、郵送してください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても、出願書類の消印が出願期間最終日を過ぎている場合は受験できません。

## 5. 出願の際の注意事項

- ・ 出願書類および入学検定料は、返還いたしません。
- ・ 出願後の研究科・専攻の変更（コースが明示されている専攻のコース変更も含む）および受験科目（選択）等の変更は一切認めません。
- ・ **すべての出願書類が揃わないと受験できません。**
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。

## 6. 受験票について

- ◎ 受験票は全員の出願書類の審査が終了後、「マイページ」から確認できるようになります。受験票の送付は行いませんので、各自で印刷し、試験日当日に必ず持参してください。
- ◎ 出願書類の審査終了後、登録されたメールアドレス宛にその旨をお知らせしますので、メールが届き次第受験票の印刷を行ってください。
- ◎ 試験日の2日前までに「マイページ」から受験票を印刷することができない場合は、赤羽台事務課 ([mlags@toyo.jp](mailto:mlags@toyo.jp)) までお問合せ下さい。

## 受験上の注意事項

1. 試験会場は**赤羽台キャンパス (WELLB HUB-2 東京都北区赤羽台 1-7-11)** となります。他キャンパスおよび他校舎 (INIAD HUB-1) では受験できませんので、ご注意ください。なお、試験会場を間違えると受験できません。試験会場の開門時間は9:00です。
2. 試験教室等会場内案内は、構内の立看板や掲示により当日指示となりますので、早めに試験会場へ到着し、確認してください。
3. 受験票を必ず持参してください。試験開始前に受験票の提示が必要となります。受験生の付き添い者は試験教室に入室できません。
4. 受験票を紛失または忘れた場合は、試験当日、早めに試験会場に行き、仮受験票の交付を受けてください。仮受験票の交付場所は試験当日、試験教室付近の誘導員に確認してください。
5. 試験教室への集合時間は9:45です。 集合時間になりましたら、受験上の注意事項等について説明を開始します。
6. 試験教室では、机の上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください(自分の受験番号と異なる席に着席した場合、受験が無効となる場合がありますので、必ず受験番号を確認してください)。
7. 試験時間は専攻や試験区分によって異なります。各自、試験時間割で確認してください。
8. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験教室への到着が試験開始から20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
9. 試験会場には駐車場がありませんので、自動車・バイク等での試験会場への乗り入れはできません。
10. 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし退室させることがあります。
11. 外国語の試験科目で、辞書の使用を認められた科目については、各自用意してください。ただし、使用できるのは書籍形式の辞書のみで、「電子手帳」等その他の辞書の使用はできません。また専門用語辞典は使用できません。
12. 志願者数により、面接開始時間が変更となる場合があります。試験当日に掲示でご確認ください。
13. 試験当日の昼食等は、必要に応じて、各自で用意してください。
14. 試験教室に時計はありません。時計（時計機能だけのもの）を持参してください。携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末・ICレコーダー等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません。なお、時計の貸し出しは行っていません。
15. 筆記用具の貸し出しは行っておりません。筆記試験を受験する場合は、必ずご用意ください。
16. 試験教室および面接控室での携帯電話・スマートフォン等の使用を禁止します。電源を切ってから、建物内に入ってください。

## 試験当日、交通機関に乱れが生じている場合

試験当日、台風の接近・雪などの天候不良、事故・地震等により交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いません。

各試験会場への主要公共交通機関（バス・自動車を除く）の乱れなどにより、多数の受験者が入学試験開始後に間に合わないと大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定後、本学大学院ホームページ (<https://www.toyo.ac.jp/academics/gstop/>) に随時掲載しますので、各自ご確認をお願いします。

## 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。

なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。詳細については措置内容が決定後、本学大学院ホームページ

(<https://www.toyo.ac.jp/academics/gstop/>) に随時掲載しますので、各自ご確認をお願いします。

## 受験生の皆さんへお願い

- (1) 入学試験会場での感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
- (2) 咳・くしゃみができる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。
- (3) 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調節が可能な服装で受験してください。
- (4) 感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第、「マイページ」にてお知らせします。
- (5) 試験当日は、受験者の本人確認のため、受験票のほか顔写真付き証明書※の提示を求めます。  
※原則として、免許証、マイナンバーカード、パスポート、在留カード等公的機関が発行したもの、または学生証。いずれかを提示できない場合は、事前にお問い合わせください。  
なお、当日顔写真つき証明書を不携帯等により提示できない場合は、受験を認めません。

## 試験時間中の注意事項

### 【受験票等所持品の扱い】

1. 「受験票」は必ず机の上に置いてください。
2. 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆」「シャープペンシル」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く）」「時計（時計機能だけのもの）」「眼鏡」「使用が許可されている辞書」です。「飲食物」はかばん等の中にしまってください。
3. 「下敷き」「そろばん」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
4. アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
5. 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末・ICレコーダー等の電子機器類は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っている不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間にかばん等の中で携帯電話・スマートウォッチなどのスマートフォン・ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
6. 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
7. 試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
8. 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、試験監督者に申

- し出て許可を受けてから使用してください。
9. 面接試験においては、指示がある場合を除き、電子機器類・資料の持ち込みを認めておりません。

#### 【解答上の注意】

指定された科目等以外での受験は認めません。また、出願した入試方式において、必要なすべての科目・面接等を受験していないと、失格となります。

#### 【試験時間中の退室】

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

#### 【試験時間中の試験監督者の指示】

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

#### 【不正行為】

次の行為は不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。

また、すでに受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

1. カンニング（カンニングペーパー・参考書・使用が許可されていない辞書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
2. 「下敷き」「そろばん」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
3. 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
4. 試験終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
5. 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
6. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等を身に付けていること。
7. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
8. 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
9. 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
10. その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

#### 【その他の注意事項】

1. 試験時間中に監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」等を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示をすることがあります。
2. 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
3. 机・椅子・空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

## 合格発表・入学手続

### 1. 合格発表

- (1) 「マイページ」内の「合否結果」で、合格発表日の11:00から合否確認ができます。
- (2) 「合格通知書」は、「マイページ」よりダウンロードできます。必要に応じ、印刷してください。
- (3) 合否についての問い合わせには、一切応じません。

### 2. 入学手続

合格者は、「マイページ」内の「入学手続のしおり」（PDF）に従い、指定した入学手続締切日までに下記の手続きを行ってください。

- ①納付金を納入してください。
- ②オンライン入学手続を行ってください。

手続締切日までに上記①②の手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受け付けません。詳しくは、「入学手続のしおり」でご確認ください。

- (1) 納付金の内訳については、P. 14 に記載していますので、確認してください。
- (2) 納入した入学金(入学申込金)は、「東洋大学大学院の合格した研究科・専攻に入学し得る地位を取得する

ための対価」としての金員であるため、事情の如何にかかわらず返還しません。また、提出した書類は返還しません。

入学手続に関するページはこちら

<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/tetuduki/>

## 在留資格

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することができます。ただし、大学が指定した期日までに、有効な在留資格を取得していない場合には、原則として入学できません。なお、「短期滞在」の在留資格で本学に入学することはできません。詳細については、出願前に必ず本学 Web サイトでご確認ください。

[https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/zairyu\\_shikaku/](https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/zairyu_shikaku/)

## 長期履修制度について

長期履修制度とは、博士前期・修士課程において職業（勤務の都合）や、育児、親族の介護のため、標準修業年限（2年）で修了することが困難である場合、標準修業年限を超えた一定の期間（長期履修期間）にわたり計画的に教育課程を履修することを可能とする制度です。長期履修期間は、3年です。なお、外国人留学生は申請することができません。

大学院入学前に所定の手続が必要になります。長期履修制度の申請期間は次のとおりです。出願期間とは必ずしも同じではありませんのでご注意ください。

詳しくは本学 Web サイト (<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/>) で確認してください。

### 【申請期間】

4月入学予定者	4月～12月入試合格者	当該年度2月入試の出願期間
	2月入試受験者	当該入試の出願期間

## 授業料後払い制度について

2024（令和6）年度、大学院修士段階（修士課程・博士前期課程）の進学者を対象とした「授業料後払い制度」が国により創設されました。本制度は在学中の授業料を国が立て替え、大学院修了後、所得に応じて返還することで、授業料を「後払い」とする仕組みです。

本制度の利用については家計基準等の条件を満たす必要があり、出願時に所定の手続を行ってください。

詳しくは本学 Web サイト (<https://sites.google.com/toyo.jp/daigakuinjoho/gs-index1/JASSO#h.haz6c4dqwc6d>) を確認してください。

## 東洋大学教育ローンについて

本学では、入学予定者を対象に、金融機関との提携による「東洋大学教育ローン」制度を設置しており、入学金、授業料、実験実習料等の納入のためにご利用いただけます。東洋大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により就学が困難な学生に対して、入学時の経済的負担を軽減することを目的としています。

なお、本制度は東洋大学へ確実に入学する方が対象となります。また、「東洋大学教育ローン」制度は、銀行ローンですから、確実な返済計画を立てたうえでお申込ください。

内容の詳細は、以下の提携先金融機関にお問い合わせください。

### 【提携先金融機関】

三井住友銀行	問い合わせ先: ネットローンプラザ	電話: 0120-338-555
楽天銀行	問い合わせ先: 教育ローン専用ダイヤル	電話: 0120-61-6910
提携校コード: TYU00074		申込コード: 1001

## 納付金

下記の金額は、納入予定額のため、変更になる場合があります。

(単位：円)

研究科・専攻	課程	出身 大学	学費				計
			入学金 (入学申込金)	授業料	一般施設 設備資金	実験 実習料	
・社会福祉学研究科 ・ライフデザイン学 研究科(人間環境 デザイン専攻除 く)	博士前期 (修士)	本学※	-	450,000	90,000	-	540,000
		他大学	270,000	450,000	90,000	-	810,000
	博士後期	本学※	-	450,000	70,000	-	520,000
		他大学	270,000	450,000	70,000	-	790,000
・ライフデザイン学 研究科人間環境 デザイン専攻 ・健康スポーツ科学 研究科健康スポ ーツ科学専攻	博士前期	本学※	-	450,000	90,000	70,000	610,000
		他大学	270,000	450,000	90,000	70,000	880,000
	博士後期	本学※	-	450,000	70,000	70,000	590,000
		他大学	270,000	450,000	70,000	70,000	860,000
・健康スポーツ科学 研究科栄養科学 専攻	博士前期	本学※	-	550,000	130,000	120,000	800,000
		他大学	270,000	550,000	130,000	120,000	1,070,000
	博士後期	本学※	-	550,000	80,000	120,000	750,000
		他大学	270,000	550,000	80,000	120,000	1,020,000

※本学の学部(通信教育課程・短期大学を除く)から大学院に進学する場合、入学金(入学申込金)は免除となります。本学の大学院博士前期課程から博士後期課程に進学する場合、入学金(入学申込金)は免除となります。

1. 入学金(入学申込金)の納入は初年度のみです。
2. 納付金は、全額納入(全納)と、授業料・一般施設設備資金・実験実習料を年2回に分けて納入する分割納入(分納)を選択することができます。
3. 納入した入学金(入学申込金)は、「東洋大学大学院の合格した研究科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
4. 長期履修制度の納付金等の詳細はホームページにてご確認ください。  
[https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai\\_wellb/](https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai_wellb/)
5. 大学窓口での現金および海外からの送金は受け付けできません。

## 入学手続後の入学辞退と納付金の返還について

本学への入学手続を完了した後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、期日までに本学が定める手続により届出をした者には、入学金(入学申込金)を除く納付金を返還します。

詳細については、「入学手続のしおり」にてご確認ください。

2027年4月入学生

手続期限：2027年3月31日(水)

返還予定日：届出のあった月の2ヶ月先の末日

問い合わせ先・提出先：経理部財務課 E-MAIL [mlgakuhi@toyo.jp](mailto:mlgakuhi@toyo.jp)

## 試験区分・科目・時間割

### ◆試験区分・入試実施月早見表◆

専攻により実施している試験区分・実施月が異なります。以下の表でご確認ください。

枠内には、各専攻の試験区分詳細の記載ページも示しています。

なお、社会人や外国人留学生の方も出願資格を満たしていれば一般入試を受験できます。

研究科	専攻	コース※1	課程	入試種別			
				一般	社会人	外国人留学生	学内推薦※2
社会福祉学	社会福祉学	—	博士前期	8月・11月・2月 P. 16			8月・11月 ・2月
			博士後期	8月・2月 P. 17			
ライフデザイン学	生活支援学	高齢者・ 障害者支援学	修士	8月・2月 P. 18			8月・2月
		子ども支援学	修士				
	ヒューマンライフ学	—	博士後期	8月・2月 P. 19～20			
	人間環境デザイン	—	博士前期	8月・11月・2月 P. 18			
—		博士後期	8月・11月・2月 P. 19～20				
健康スポーツ科学	健康スポーツ科学	—	博士前期	8月・11月・2月 P. 21～22			8月・11月 ・2月
		—	博士後期	8月・11月・2月 P. 23～24			
	栄養科学	—	博士前期	8月・11月・2月 P. 21～22			
		—	博士後期	8月・11月・2月 P. 23～24			

※1 出願時にコース選択が必要な場合、コースが記載されています。

※2 学内推薦入試の要項は別途対象者に配付します。詳細は以下の本学 Web サイトでご確認ください。

[https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai\\_wellb/](https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/akabanedai_wellb/)

# ◆社会福祉学研究科◆

## —博士前期課程—

### 〔一般入試〕

社会福祉学専攻	選考方法	小論文、面接				
	試験時間	9:45	10:00~11:00	11:00~12:10	12:20~	備考
	科目	集合	小論文	昼食	面接	

### 〔社会人入試〕

社会福祉学専攻	出願資格	出願時に本学が定める大学院博士前期課程への出願資格を有し、次の2つの条件を満たしている者 (1) 4年制大学卒業後2年を経過している者 (2) 本専攻に関連する実務経験通算2年以上の者				
	選考方法	小論文、面接				
	試験時間	9:45	10:00~11:00	11:00~12:10	12:20~	備考
	科目	集合	小論文	昼食	面接	

### 〔外国人留学生入試〕

社会福祉学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士前期課程への出願資格がある者				
	選考方法	小論文、面接				
	試験時間	9:45	10:00~11:00	11:00~12:10	12:20~	備考
	科目	集合	小論文	昼食	面接	日本語能力は小論文と面接により判断します

—博士後期課程—

〔一般入試〕

社会福祉学専攻	選考方法	小論文、英語、面接				
	試験時間・科目	9:45 集 合	10:00~11:00 小論文	11:00~12:10 昼 食	12:20~13:20 英 語 (辞書使用可)	13:40~ 面 接

〔社会人入試〕

社会福祉学専攻	出願資格	出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格を有し、本専攻に関連する実務経験通算2年以上の者				
	選考方法	小論文、面接				
試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:00~12:10	12:20~	備考	
	集 合	小論文	昼 食	面 接		

〔外国人留学生入試〕

社会福祉学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格がある者				
	選考方法	小論文、面接				
試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:00~12:20	12:20~	備考	
	集 合	小論文	昼 食	面 接	日本語能力は小論文と面接により判断します	

# ◆ライフデザイン学研究科◆

## ——修士課程・博士前期課程——

### 〔一般入試〕

人間環境デザイン専攻 生活支援学専攻	選考方法	(生活支援学専攻) 書類選考・小論文・面接 (人間環境デザイン専攻) 書類選考・小論文・面接 (口頭試問を含む)				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:30	11:30~12:10	12:20~	備考
		集合	小論文	昼食	面接	人間環境デザイン専攻出願者は、調査書の中で受験する選択科目(専門科目)1つを選択すること。

### 〔社会人入試〕

人間環境デザイン専攻 生活支援学専攻	出願資格	出願時に本学が定める大学院博士前期課程への出願資格を有し、入学時において、次のいずれか条件を満たしている者 (1) 4年制大学卒業後2年を経過しており、本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者 (2) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者				
	選考方法	(生活支援学専攻) 書類選考・小論文・面接 (人間環境デザイン専攻) 書類選考・小論文・面接 (口頭試問を含む)				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:30	11:30~12:10	12:20~	備考
		集合	小論文	昼食	面接	人間環境デザイン専攻出願者は、調査書の中で受験する選択科目(専門科目)1つを選択すること。

### 〔外国人留学生入試〕

人間環境デザイン専攻 生活支援学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士前期課程への出願資格がある者				
	選考方法	(生活支援学専攻) 書類選考・小論文・面接 (人間環境デザイン専攻) 書類選考・小論文・面接 (口頭試問を含む)				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:30	11:30~12:10	12:20~	備考
		集合	小論文	昼食	面接	人間環境デザイン専攻出願者は、調査書の中で受験する選択科目(専門科目)1つを選択すること。

— 博士後期課程 —

〔一般入試〕

攻 ヒューマン ライフ学専	選考方法	書類選考・小論文・英語・面接					
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:30	11:30~ 12:10	12:20~ 13:20	13:40~	備考
	科目	集 合	小論文	昼 食	英 語	面 接	

人間環境 デザイン専攻	選考方法	書類選考・英語・面接（口頭試問・プレゼンテーションを含む）				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~	備考	
	科目	集 合	英 語	面 接 (口頭試問・プレゼン テーション(※)を含 む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションでは、入学後の研究計画について10分以内で試験監督者に説明をさせていただきます。</li> <li>・プレゼンテーションにあたり、パソコン(Windows)、プロジェクターは本学のものを使用できます。ご自身のパソコンを持ち込むことも可能です。</li> </ul>	

〔社会人入試〕

ヒューマン ライフ学専攻	出願資格	<p>出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格を有し、入学時において、次のいずれかの条件を満たしている者</p> <p>(1) 修士の学位を有する者で本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者</p> <p>(2) 本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者</p>					
	選考方法	書類選考、小論文、面接					
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:30	11:30~ 12:10	12:20~	備考	
	科目	集 合	小論文	昼 食	面 接		

人間環境 デザイン専攻	出願資格	<p>出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格を有し、入学時において、次のいずれかの条件を満たしている者</p> <p>(1) 修士の学位を有する者で本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者</p> <p>(2) 本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者</p>					
	選考方法	書類選考・面接（口頭試問・プレゼンテーションを含む）					
	試験時間・科目	9:45	10:00~	備考			
	科目	集 合	面 接 (口頭試問・プレゼン テーション(※)を含 む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションでは、入学後の研究計画について10分以内で試験監督者に説明をさせていただきます。</li> <li>・プレゼンテーションにあたり、パソコン(Windows)、プロジェクターは本学のものを使用できます。ご自身のパソコンを持ち込むことも可能です。</li> </ul>			

— 博士後期課程 —

〔外国人留学生入試〕

攻 専 学 工 学 人 工 知 能 学	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格がある者				
	選考方法	小論文、面接				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:30	11:30~12:10	12:20~	備考
		集 合	小論文	昼 食	面 接	

攻 専 学 工 学 人 工 知 能 学	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格がある者 ※英語での指導を希望する場合は事前に赤羽台事務課に相談すること。			
	選考方法	書類選考・面接（口頭試問・プレゼンテーションを含む）			
	試験時間・科目	9:45	10:00~	備考	
		集 合	面 接 (口頭試問・プレゼンテーション(※)を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションでは、入学後の研究計画について10分以内で試験監督者に説明をしてもらいます。</li> <li>・プレゼンテーションにあたり、パソコン(Windows)、プロジェクターは本学のものを使用できます。ご自身のパソコンを持ち込むことも可能です。</li> </ul>	

# ◆健康スポーツ科学研究科◆

## ——博士前期課程——

### 〔一般入試〕

健康スポーツ科学専攻	選考方法	筆記試験(専門科目)、面接(含む書類審査)			
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~	備考
	集合	筆記(専門科目) 以下に示す4分野の中から、1分野を <u>出願時</u> に選択すること。 ①スポーツサイエンス分野 ②ヘルスプロモーション&エデュケーション分野 ③スポーツカルチャー分野 ④アスレティックコンディショニング&コーチング分野		面接	

栄養科学専攻	選考方法	筆記試験(専門科目)、面接(含む書類審査)、英語(外部試験または本学試験利用)					
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~12:20	12:20~13:10	13:20~	備考
	集合	筆記(専門科目) 以下に示す9科目の中から、2科目を <u>出願時</u> に選択すること。 ※1 ①食品学・食品機能学 ②基礎栄養学 ③スポーツ栄養学・応用栄養学 ④公衆衛生学 ⑤細胞生物学・免疫学 ⑥運動生理学 ⑦疫学・栄養疫学 ⑧動物モデル・解剖生理学 ⑨分析化学		英語	昼食	面接	英語は外部試験(TOEIC)の結果と本学試験の結果を比較し、点数の高いほうを採用する。※2

※1: 栄養科学専攻の専門科目については、指定の参考図書があります。詳細は各事務担当にお問い合わせ下さい。  
(健康スポーツ科学専攻の試験科目には指定の参考図書はありません)

※2: 英語の外部試験を利用しない場合は TOEIC の成績の提出は不要です。英語の外部試験利用で当日の本学試験を欠席した場合、英語の**本学試験は0点**とします。なお、そのほかの試験を欠席した場合は不合格となります。また、英語の外部試験利用の場合は外部試験の点数結果を本学試験の点数に換算します。

—博士前期課程—

〔社会人入試〕

健康スポーツ科学専攻	出願資格	入学時において下記いずれかを満たす者。 (1) 本大学の大学院出願資格を有し、本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者(ないしは、入学時に2年以上となることが出願時に見込まれる者)。 (2) 出願資格の事前審査において、社会人入試の出願を認められた者(出願を認められる条件は原則、(1)に記載の実務経験の年数と同様)。			
	選考方法	小論文、面接(含む書類審査)			
	試験時間・科目	9:45 集合	10:00~11:00 小論文	11:20~ 面接	備考

栄養科学専攻	出願資格	入学時において下記いずれかを満たす者。 (1) 本大学の大学院出願資格を有し本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算1年以上の者(ないしは、出願時に1年以上となることが見込まれる者)。 (2) 出願資格の事前審査において、社会人入試の出願を認められた者(出願を認められる条件は原則、(1)に記載の実務経験の年数と同様)。			
	選考方法	小論文(英語の設問を含む)、面接(含む書類審査)			
	試験時間・科目	9:45 集合	10:00~11:00 小論文	11:20~ 面接	備考

※社会人入試受験希望者は、出願資格を満たすかどうか必ず出願前に事務担当までお問い合わせ下さい。

〔外国人留学生入試〕

健康スポーツ科学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士前期課程への出願資格がある、または出願資格の事前審査で出願を認められた者。			
	選考方法	小論文、面接(含む書類審査)			
	試験時間・科目	9:45 集合	10:00~11:00 小論文	11:20~ 面接	備考

栄養科学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士前期課程への出願資格がある、または出願資格の事前審査で出願を認められた者。			
	選考方法	小論文(英語の設問を含む)、面接(含む書類審査)			
	試験時間・科目	9:45 集合	10:00~11:00 小論文	11:20~ 面接	備考

— 博士後期課程 —

〔一般入試〕

健康スポーツ科学専攻	選考方法	英語（外部試験または本学試験利用）、小論文、面接(含む書類審査)					
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~12:20	12:20~13:10	13:20~	備考
		集合	英語	小論文	昼食	面接	英語は外部試験(TOEIC等)の結果と本学試験の結果を比較し、点数の高いほうを採用する。詳細はP.7出願書類を参照。※1

※1:英語の外部試験結果を利用しない場合は提出不要です。英語の外部試験利用で当日の本学試験を欠席した場合、**英語の本学試験は0点**とします。なお、そのほかの試験を欠席した場合は不合格となります。また、外部試験利用の場合は外部試験の点数結果を**本学試験の点数に換算**します。

栄養科学専攻	選考方法	英語（外部試験または本学試験利用）、面接(含む書類審査)			
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~	備考
		集合	英語	面接	英語は外部試験(TOEIC等)の結果と本学試験の結果を比較し、点数の高いほうを採用する。詳細はP.7出願書類を参照。※2

※2:英語の外部試験結果の提出は必須です。なお、当日の英語の本学試験を欠席した場合、**英語の本学試験は0点**とします。なお、そのほかの試験を欠席した場合は不合格となります。また、外部試験利用の場合は外部試験の点数結果を**本学試験の点数に換算**します。

〔社会人入試〕

健康スポーツ科学専攻	出願資格	入学時において下記いずれかを満たす者。 (1) 本大学の大学院出願資格を有し本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算2年以上の者(ないしは、出願時に2年以上となることが見込まれる者)。 (2) 出願資格の事前審査において、社会人入試の出願を認められた者(出願を認められる条件は原則、(1)に記載の実務経験の年数と同様)。				
	選考方法	小論文、面接(含む書類審査)				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~	備考	
		集合	小論文	面接		

栄養科学専攻	出願資格	入学時において下記いずれかを満たす者。 (1) 本大学の大学院出願資格を有し本専攻に関連ある業務に従事した実務経験年数が通算1年以上の者(ないしは、出願時に1年以上となることが見込まれる者)。 (2) 出願資格の事前審査において、社会人入試の出願を認められた者(出願を認められる条件は原則、(1)に記載の実務経験の年数と同様)。				
	選考方法	小論文（英語の設定問を含む）、面接(含む書類審査)				
	試験時間・科目	9:45	10:00~11:00	11:20~	備考	
		集合	小論文	面接		

※社会人入試受験希望者は、出願資格を満たすかどうか必ず出願前に事務担当までお問い合わせ下さい。

—博士後期課程—

〔外国人留学生入試〕

健康スポーツ科学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格がある、または出願資格の事前審査で出願を認められた者。			
	選考方法	小論文（英語の設問を含む）、面接（含む書類審査）			
	試験時間・科目	9：45 集 合	10：00～11：00 小 論 文	11：20～ 面 接	備考

栄養科学専攻	出願資格	外国籍を有し、出願時に本学が定める大学院博士後期課程への出願資格がある、または出願資格の事前審査で出願を認められた者。			
	選考方法	小論文（英語の設問を含む）、面接（含む書類審査）			
	試験時間・科目	9：45 集 合	10：00～11：00 小 論 文	11：20～ 面 接	備考

出願書類一覧（博士前期課程）

提出書類	専攻・試験区分	志願票 ① ②	【外国籍の志願者のみ】 志願票③	履歴調書	調査書	入学後の研究計画書	在職・勤務証明書	成績証明書 (改姓している場合は戸籍抄本を添付)	卒業（見込）証明書 (改姓している場合は戸籍抄本を添付)	（出願時点から2年以内） TOEIC® Listening & Reading スコア(Official Score Certificate) または TOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のスコア	日本語能力に関する証明書 【海外の大学・大学院を卒業見込または 修了見込の外国籍の志願者のみ】	在留カード両面のコピー ※在留資格・在留期間が記載されたもの (外国籍の志願者のみ)	修士論文 および 修士論文要旨	備考
社会福祉学	一般	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	※1:提出する証明書類記載の姓名が出願時の姓名と異なる場合は、戸籍抄本も提出してください。 ※2:外部試験を利用しない場合は提出不要。 ※3:国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要。
	社会人	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
生活支援学	一般	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
	社会人	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
人間環境デザイン	一般	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
	社会人	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1			○	○	不要	
健康スポーツ科学専攻	一般	○	○	○	○	○		○※1			○※3	○	不要	
	社会人	○	○	○	○	○	○※1	○※1			○※3	○	不要	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1			○※3	○	不要	
栄養科学専攻	一般	○	○	○	○	○		○※1	△※2		○※3	○	不要	
	社会人	○	○	○	○	○	○※1	○※1		○	○※3	○	不要	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1			○※3	○	不要	

## 出願書類一覧（博士後期課程）

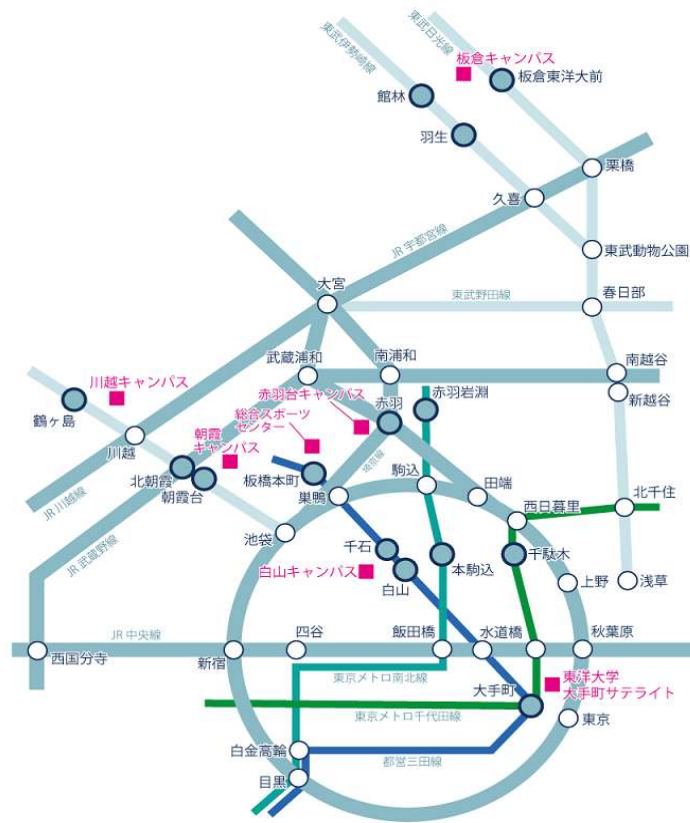
提出書類	専攻・試験区分	志願票 ① ②	【外国籍の志願者のみ】 志願票③	履歴調書	調査書	入学後の研究計画書	在職・勤務証明書	成績（見込）証明書・ （改姓している場合は戸籍抄本を添付）	TOEIC® Listening & Reading KIN (Official Score Certificate) または TOEIC® Listening & Reading IPKIN (Score Report) のいずれか  【出願時点から2年以内】  【海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了見込の 外国籍の志願者のみ】	日本語能力に関する証明書	在留カード ※在留資格・在留期間が記載されたもの (外国籍の志願者のみ)	修士論文 および 修士論文要旨	備考
													(本学所定用紙)
社会福祉学	一般	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	※1: 提出する証明書類記載の姓名が出願時の姓名と異なる場合は、戸籍抄本も提出してください。 ※2: TOEFL スコア（除く ITP）または IELTS スコアのコピーでも可 ※3: 外部試験を利用しない場合は提出不要 ※4: 英語での指導を希望する場合は、不要です。 ※5: 国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要 ※6: 修士論文の写し1部および論文要旨（A4判横書、4,000字以内、原則として文書作成ソフトを使用、題目・氏名を必ず入れたもの）1部を提出してください。修士論文がない場合はそれに相当する研究業績の写しを1部提出してください。 ※7: 修士論文要旨1部を提出（A4判、2ページ）。修士論文の提出は不要。
	社会人	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
ヒューマンライフ学	一般	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
	社会人	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
人間環境デザイン	一般	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
	社会人	○	○	○	○	○		○※1		○	○	○※6	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1		○※4	○	○※6	
健康スポーツ科学専攻	一般	○	○	○	○	○		○※1	△※2 ※3	○※5	○	○※7	
	社会人	○	○	○	○	○	○※1	○※1		○※5	○	○※7	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1		○※5	○	○※7	
栄養科学専攻	一般	○	○	○	○	○		○※1	○※2	○※5	○	○※7	
	社会人	○	○	○	○	○	○※1	○※1	○※2	○※5	○	○※7	
	外国人留学生	○	○	○	○	○		○※1		○※5	○	○※7	

入学試験状況一覧

2027年4月入学

研究科	専攻	入学定員(名)			授業形態	博士前期・修士課程の入試結果		博士後期課程の入試結果	
		修士課程	博士課程			2026		2026	
			前期	後期		受験者	合格者	受験者	合格者
社会福祉学	社会福祉学	—	20	5	昼夜	38	13	2	1
ライフデザイン学	生活支援学	10	—	—		10	9	—	—
	ヒューマンライフ学	—	—	5		—	—	5	4
	人間環境デザイン	—	10	4		8	8	1	1
健康スポーツ科学	健康スポーツ科学	—	20	5		9	8	1	1
	栄養科学	—	10	3		5	4	3	3

アクセスマップ (2026年4月現在)



社会福祉学研究科  
 ライフデザイン学研究科  
 健康スポーツ科学研究科

- 東洋大学 赤羽台キャンパス WELLB HUB-2
- JR「赤羽駅」西口出口から徒歩 8 分
- 東京メトロ南北線「赤羽岩淵駅 (N19)」 / 埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」2 番出口から徒歩 12 分
- 国際興業バス「赤羽台三丁目」停留所から徒歩 2 分

■ 試験会場 (赤羽台キャンパス) 案内図



入学試験は WELLB HUB-2 にて実施します。入構の際は WELLB 門 をご利用ください。